

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築 (2011年版) | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2011(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	イーグルコート釜座御池	階数	地上11F/地下1F
建設地	京都府京都市	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域、準防火地域	平均居住人員	120人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	飲食店、集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年3月 0.0	評価の実施日	2013年12月27日
敷地面積	395㎡	作成者	株式会社礎 吉田
建築面積	342㎡	確認日	2013年12月27日
延床面積	2,763㎡	確認者	株式会社礎 吉田



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 79%
③上記+②以外の 79%
④上記+ 79%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.6

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項

総合 御池通りに面した立地の為、落ち着いたあるページとホワイトのタイルをバランスよく配置し、スタイリッシュなデザインを採用。 1階に店舗を配置し、賑わいのある通りを演出。	その他 地域産木材を住戸内下地に使用。 複層ガラスを採用し、断熱性と気密性に配慮。
Q1 室内環境 エントランスホールに空調機を設置。	Q2 サービス性能 バリアフリー新法の建築物移動円滑誘導基準を満たしている。 店舗下部及び地階下部にピットを設け、設備配管のメンテナンスに配慮。
LR1 エネルギー 屋上に太陽光パネルを設置。	LR2 資源・マテリアル ほとんどの建材にF☆☆☆☆を採用。
	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
	LR3 敷地外環境 屋外広告物等がないため、光害が少ない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される